

# 新春を迎えて

函館市長 工藤 寿樹



新年明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を皆様とともに  
お迎えできますことを心  
からお喜び申し上げます。

昨年は、3月26日に北海道  
新幹線が開業し、本市にとり  
まして「第2の開港」とも言  
える記念すべき一年となりま  
した。新幹線の利用者数は  
在来線時代の約8割増とな  
り、東北や関東などから多く  
の観光客の皆様にお越しいた  
だいたほか、フル・ HALF 同  
時開催となった「函館マラソ  
ン」や東北6県のお祭りが一  
堂に会した「はこだてグルメ  
サーカス」など様々な開業記  
念イベントを実施するととも  
に、函館アリーナで多くの全  
国規模の大会などが開催され  
たことにより、まちに活気と  
賑わいが生まれています。

また、10月には、函館駅前  
に親子向けの体験施設「はこ  
だてキッズプラザ」と先端的  
な技術を活用した体験ができ  
る「はこだてみらい館」を、  
さらに、棒二森屋アネックス  
には高齢者などの交流や憩い  
の場となる「ふらつと Dai  
mon」を開設したほか、本  
年4月には、本町地区の複  
合ビル「シエスタハコダテ」  
に若者の新たな交流の場とな  
る「函館コミュニティプラザ」  
をオープンするなど、中心市  
街地の活性化に向けた取り組  
みを進めております。

一方で、本市の人口は依然  
として減少を続けております  
が、人口減少対策である「函  
館市活性化総合戦略」により、  
定住人口の減少抑制と交流人  
口のさらなる増加に向け、各  
種施策に取り組むとともに、  
平成29年度から始まる新たな  
「函館市基本構想」では、「北  
のクロスロード HAKOD  
ATE」ともに始める 未来  
を拓く」を本市の将来像に  
掲げ、行政はもとより、市民・  
企業・団体といった本市を構  
成するあらゆる主体の皆様と

ともに、函館の再生と持続的  
発展を図ってまいりたいと考  
えております。

本市は、昨年の民間調査会  
社による市区町村の魅力度調  
査において3年連続全国第1  
位となりましたが、北海道新  
幹線開業の効果を一過性のも  
のとすることなく、2030  
年度の新幹線札幌延伸を見据  
え、さらなる交流人口の拡大  
を図り、その効果を地域経済  
全体へ波及させる取り組みを  
進める一方、積極的な企業誘  
致や新産業の創出、起業化支  
援等による雇用の拡大や創出  
を図るとともに、高等教育機  
関の集積や陸・海・空の交通  
インフラの充実などの優位性  
を生かし、新幹線開業を追い  
風に、経済を元気にする様々  
な取り組みを加速してまいり  
ます。

また、若い世代が安心して  
子どもを生み育てられる環境  
整備や医療と介護の連携によ  
る地域福祉の推進など、人口  
が減少しても、市民一人ひと  
りが安全で安心して生活を送  
ることができるよう地域社会の実  
現に向け、取り組んでまいり  
ます。

函館は、これまで先人の遺  
産である歴史的な建造物やま  
ち並み、豊富な水産資源、地  
形によってもたらされる夜景  
や交通の要衝であるといった  
優位性を生かし、まちづくり

を進めてまいりました。

今後は、こうした様々な資  
源をさらに磨き上げ、新しい  
価値を付加し、「魅力あるま  
ち函館」をゆるぎないものに  
するため、歩いて楽しい美し  
いまち「ガーデンシティ函館」  
をはじめ、グルメのまち・美  
食のまちをめざす「食の産業  
化」、市内のイベントを体系  
化・組織化し、魅力を広く国  
内外へ発信する「フェスティ  
バルタウン」などの取り組み  
を進めてまいります。

これからも市民の皆様と力  
を合わせ、住んでいる人も、  
訪れる人も、だれもがこのま  
ちで過ごす時間を幸せに感じ  
られるまちづくりを進めてま  
いりますので、ご理解とご協  
力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、新し  
い年が市民の皆様にとりまし  
て喜びと幸せに満ちたすばら  
しい年となりますことをお祈  
り申し上げます、新年のご挨拶と  
いたします。

HP

## 函館市長 新春ご挨拶

市民ニュース(STVテレビ)

1月7日(土)午前11時54分

市民の時間(HBCラジオ)

1月2日(月)午後2時50分

市政だより(FMいるか)

1月2日(月)午後3時

NCV(ケーブルテレビ)

1月1日(日)正午

### 旧函館区公会堂

午前9時～午後3時 ☎22-1001



### 箱館奉行所

午前9時～午後3時 ☎51-2864



### 青函連絡船記念館摩周丸

午前10時～午後3時 ☎27-2500



元日から営業します  
市の観覧施設